

令和 7年度予算見積調書

課室名：災害対策課
 担当名：災害対策担当
 内線：8181

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P17	DXを活用した災害対応力の強化事業費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災体制整備費		
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	災害対策基本法			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13	
						分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	11-b, 13-1	
1 事業概要	災害発生初期に、迅速に災害の概要を把握する手段としてドローンを活用することについて実証実験により検証する。 ドローンを活用した災害現場の上空緊急観測の実証実験 4,740千円			5 事業説明 災害発生初期に、災害時応援協定を締結した協会や委託業者に緊急観測要請し、迅速に災害の概要を把握する手段としてドローンを活用できるかどうかを実証実験により検証する。 (1) 事業内容 ドローンを活用した災害現場の上空緊急観測の実証実験 4,740千円 (2) 事業計画 実災害発生初期に、地理的条件、悪天候、夜間など、様々な飛行条件下の中で、あらかじめ災害時応援協定を締結した協会や委託業者に緊急観測を要請し、観測要請から統括部への情報伝達時間やドローンの性能別の活用方法を整理し、迅速・的確な災害対応への有効性を検証する。 (3) 事業効果 災害状況の迅速な把握により、災害対応能力の向上が図れ、県民の生命、身体及び財産の保護につながる。 (4) その他						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	4,740							4,740	△2,610	
前年額	7,350							7,350		

事業内訳書

事業名	D X を活用した災害対応力の強化事業費		
単位事業名	ドローンを活用した災害現場の上空緊急観測の実証実験	予算額	4,740千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,740	△2,610	
合計	4,740	△2,610	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	4,740	△2,610	現場の上空観測業務
合計	4,740	△2,610	